

# 市のインフラの未来を考える

問合せ／建設課（☎58-5111・75-3111代表）

現在、全国で道路や橋梁などのインフラの老朽化が加速しています。市でも、道路や橋梁を定期的に修繕していますが、計画的な予防保全を行うことが課題となっております。そのため、市では新たな技術を採用し、市内を走行する車両から収集したビッグデータをを用いた道路の調査やタブレットを使用した市職員による橋梁の点検など、先進的な活動を行っています。



視察を行う委員会の皆さん

10月3日には、市内で維持管理の効率化を行うことを目的とした国土交通省社会資本メンテナンス戦略小委員会による現地視察および意見交換会が行われました。

本委員会の代表である家田仁委員長は、視察終了後の会見で「自治体のメンテナンス



道路状況調査の新技術

スの実情を知り、人口減・職員減の中、試行錯誤を行っていることが感じ取れた」と話しました。

また、12月2日には、国土交通省関東地方整備局で開催された、メンテナンスに関する自治体職員の意見交換会に市職員が参加し、市の先進的な事例を紹介しました。

意見交換会では、インフラの現状および今後の対策について活発な意見が交換され、貴重な機会となりました。

市では、今後もこのような活動を強化し安全安心で快適なまちづくりを目指し取り組んでいきます。

## 桜川の水害対策強化を 国へ直接要望

12月22日、桜川流域自治体（桜川市、筑西市、土浦市、つくば市）で構成される、桜川改修期成同盟会が、県選出国会議員とともに国土交通省および財務省を訪れ、桜川改修を直接訴えました。



ふるかわやすし 古川康国土交通大臣政務官（中央左）に要望書を手渡す大塚市長

市を縦断する桜川は、継続して整備が進められていますが、未だ護岸未整備区間があり、台風被害が多く発生しています。

同会では、未整備区間の整備を進め、流下能力の向上など水害対策の強化・促進を早期に実現できるように取り組んでいきます。

## 地域の安全を守る 桜川市消防団 出初式



一斉に行われた放水試験

1月9日、桜川市消防団出初式が、大和ふれあいセンター「シトラス」で開催され、市消防団、消防署など関係者約400名が参加しました。式典では大塚市長の式辞の後、表彰式が行われ、長年にわたり献身的な活動を行った消防団員をたたえました。

また、金子隆彦消防団長が挨拶を述べ、今年一年の決意を新たにしました。



市民を守る決意新たに

**セナミ学院**  
 東進系予備校 東進系NET Lepton

下館校 筑西市乙924 ☎0296-25-0001

下妻校 下妻市小野子町1-66 ☎0296-43-2000

結城校 結城市下り松3-2-4 ☎0296-48-6828

お問い合わせ・お申込みはホームページのメールフォームまたはお電話にてご連絡ください。  
<https://www.senami.co.jp/>



私は一歩先に行く。

# 新学期説明会

2/5(日) 2/12(日) 2/19(日)

下館校 14:30~16:30	下館校 18:00~20:00	下館校 14:30~16:30
下妻校 18:00~20:00	下妻校 14:30~16:30	下妻校 18:00~20:00
結城校 11:00~13:00	結城校 11:00~13:00	結城校 11:00~13:00